

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	現状での町内・地域における行事や活動にも継続しながら少しずつ参加が増え地域交流の場も増えている。しかし、まだまだ施設行事への地域の方々の参加は関係者が大半を占めている。地域の方が気軽な参加が出来る環境を作りたい	施設行事の発信のタイミングや広報への工夫を行い地域の方も気軽に参加、見学ができ、地域資源としての役割が担える施設を目指す	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議や施設前掲示板のほかふれあいサロンや地域ケア会議などでの情報発信も行ないつつ地域の方への幅広い広報を行なう。 ・かかりつけ病院などにも協力を随時仰ぐ 	6ヶ月
2	26 (13)	一人ひとりの介護スタッフの観察力を高め更なる本人本位の介護計画書の作成に期待	ケアプラン作成におけるアセスメントの情報収集の視点を問題改善ではなく生活を通しての自立支援の視点を強化し、本人本位の生活や目標のある生活支援につなげていく	<ul style="list-style-type: none"> ・ICFの視点を含めたアセスメントを行い自立支援を促進するケアプランにつなげていく ・情報収集の過程で困りごとではなく残されている力の分析を重点に拾い上げて行く ・ケアに携るスタッフ全員がアセスメントの仕組みを把握し情報収集に努める 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。